事業者の皆さまへ

令和元年９月

広島市からのお知らせです。

# 令和2年4月1日から、事業ごみ（一般廃棄物）の現行の分別区分「不燃ごみ」が「プラスチックごみ」と「不燃ごみ」に変わります。

現在、広島市では事業ごみ（一般廃棄物）を、「可燃ごみ」と「不燃ごみ」の2種類に区分しています。
令和2年4月1日から、「不燃ごみ」について、「プラスチックごみ」と「不燃ごみ」に変更します。
これにより、分別区分は「可燃ごみ」、「プラスチックごみ」、「不燃ごみ」の3種類となります。

## 可燃ごみの変更はありません。

### 現行：令和２年３月31日まで

#### 不燃ごみ

**プラスチック類**

①包装ビニール、ポリ袋、ポリ容器など

※生ごみ等が付着したものは、洗うなどしてきれいにして出してください。きれいにできない場合は**「可燃ごみ」**として出してください。

②傘や文具など
プラスチックと金属の複合品（小型家電を除く。）

搬入先：市の埋立地

変更

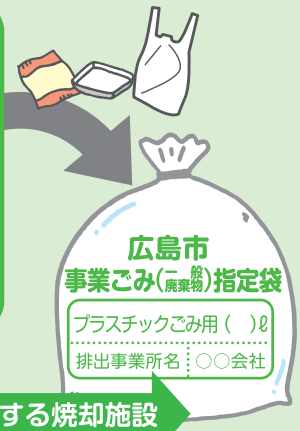
### 変更：令和２年４月１日から

#### プラスチックごみ

**①プラスチック類**

包装ビニール、ポリ袋、ポリ容器など

※生ごみ等が付着したものは、洗うなどしてきれいにして出してください。きれいにできない場合は**「可燃ごみ」**として出してください。

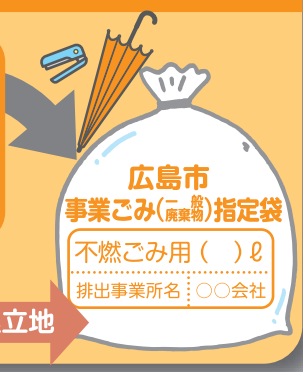



搬入先：市が指定する焼却施設

#### 不燃ごみ

**②不燃物**

傘や文具などプラスチックと金属の複合品などでプラスチックごみ以外のもの（小型家電を除く。）



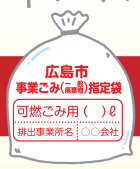

搬入先：市の埋立地

**お問い合わせ先**　▶ 広島市環境局業務第一課（☎504-2220）（E-mail：gyomu1@city.hiroshima.lg.jp）

# 令和２年４月１日から、
# 新しい事業ごみ（一般廃棄物）指定袋を使用してください。

※新しい事業ごみ指定袋は令和２年１月から販売を開始します。

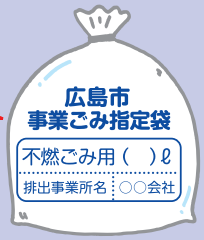
## 可燃ごみ用指定袋の変更はありません。




**現行：令和２年３月31日まで**

### 不燃ごみ用指定袋

透明の袋に青の文字です。




| 容量 | 45ℓ | 70ℓ | 90ℓ |
|---|---|---|---|
| １組の金額 | 650円 | 1,010円 | 1,310円 |
| １組の枚数 | 10枚 | 10枚 | 10枚 |

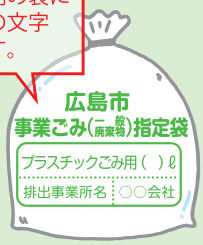
既に購入されている現行の不燃ごみ用指定袋は、令和２年４月以降も「プラスチックごみ用」と「不燃ごみ用」の<u>いずれかの袋</u>として使用できます。必ず分別してください。

**変更**

**変更：令和２年４月１日から**

### 新 プラスチックごみ用指定袋

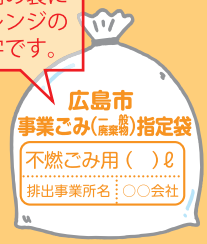
透明の袋に緑の文字です。




| 容量 | 45ℓ | 70ℓ | 90ℓ |
|---|---|---|---|
| １組の金額 | 650円 | 1,010円 | 1,310円 |
| １組の枚数 | 10枚 | 10枚 | 10枚 |

### 新 不燃ごみ用指定袋

透明の袋にオレンジの文字です。



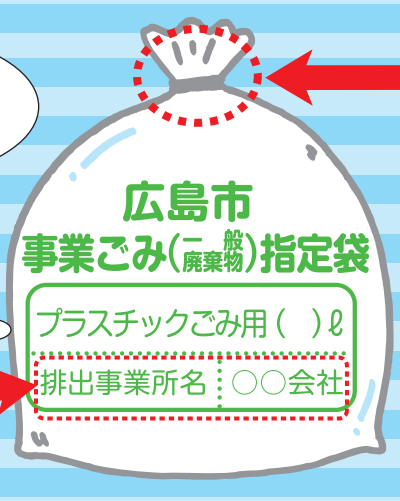

| 容量 | 10ℓ | 30ℓ | 45ℓ |
|---|---|---|---|
| １組の金額 | 280円 | 430円 | 650円 |
| １組の枚数 | 20枚 | 10枚 | 10枚 |

## 事業ごみ（一般廃棄物）指定袋の使い方

**市が指定する指定袋を使用してください！**

※指定袋の記載内容を必ず確認してください。

**排出事業所名を必ず記入してください！**




**指定袋に全てのごみを収納した状態で排出してください！**（収集できない場合があります。）

※中身がはみ出さないように口を閉じてください。

※指定袋に別の袋などを継ぎ足して、容量を変えないでください。

※傘などの長いものは不燃ごみ用指定袋の45ℓに収納してください。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。